

## 岩屋ダムの浸透量に関する調査検討会（第5回）開催について

独立行政法人水資源機構が管理している岩屋ダムでは、平成25年11月中旬から12月上旬にかけて、ダム堤体下流の浸透量計測室において計測している水量（以下「浸透量計測値」という。）に段階的な増加が認められたことから、その増加現象の原因解明及びそのための調査方法等、さらには必要に応じて対策方法に係る検討を実施するため、学識者・専門家から構成される検討会を設置しております。

つきましては、これまで実施した調査結果等について検討を行うため、第5回検討会を3月15日（木）に水資源機構中部支社で開催いたします。

### ○添付資料

- ①岩屋ダムの概要
- ②これまでの主な経緯
- ③検討会委員名簿

※検討会は非公開で行います。

検討会前後の取材には事務局（中部支社）が対応します。

なお、検討会の審議結果は検討会終了後ホームページに掲載します。

(<http://www.water.go.jp/chubu/iwaya/>)



平成30年3月12日

独立行政法人水資源機構 岩屋ダム管理所

### 発表記者クラブ

中日新聞社萩原通信局	岐阜新聞社下呂支局
読売新聞社下呂通信部	朝日新聞社高山支局
NHK高山支局	毎日新聞社岐阜支局高山通信部
岐阜放送高山放送局	名古屋テレビ高山通信部
中京テレビ岐阜支局	CBC中部日本放送高山支局
東海テレビ高山通信部	シーシーエヌ株式会社

### 問い合わせ先

独立行政法人 水資源機構 中部支社 総務課長 だん段 なりとみ成富  
ダム事業課長

住 所：愛知県名古屋市中区三の丸1-2-1

電 話：052(231)7541(代)

# 岩屋ダムの概要

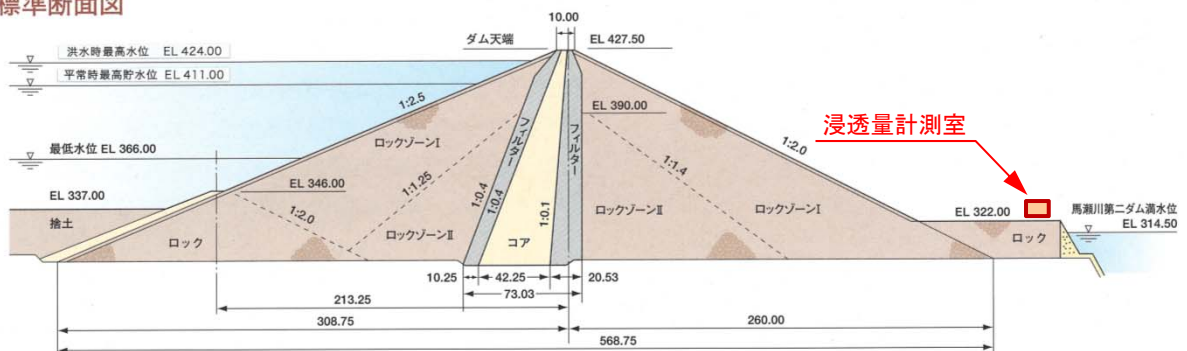


## ○ダムの役割

- ①大雨の時、増水した川の水を貯水池に貯めます。ダムの計画高水流量 $2,400\text{m}^3/\text{s}$ のうち、 $2,100\text{m}^3/\text{s}$ をダムに貯め、 $300\text{m}^3/\text{s}$ を放流する調節を行います。
- ②農業用水や都市用水（水道用水・工業用水）を供給します。木曾川右岸と岐阜県中流地区の農地へ農業用水を、愛知、岐阜、三重各県、名古屋市、八百津町に水道用水を、愛知県尾張地区、岐阜県中濃地区、三重県北勢地区に工業用水として供給します。
- ③ダムからの水を利用し馬瀬川第一発電所・第二発電所で合計35万4,400kwの発電をしています。（一般家庭で約11万世帯の使用量です。）

- 位置 岐阜県下呂市金山町卯野原及び乙原
- 河川名 木曾川水系馬瀬川
- 型式 傾斜土質遮水壁型ロックフィルダム
- 天端標高 EL. 427.5m
- 堤高 127.5m
- 堤頂長 366.0m
- 有効貯水容量 1億5千万 $\text{m}^3$

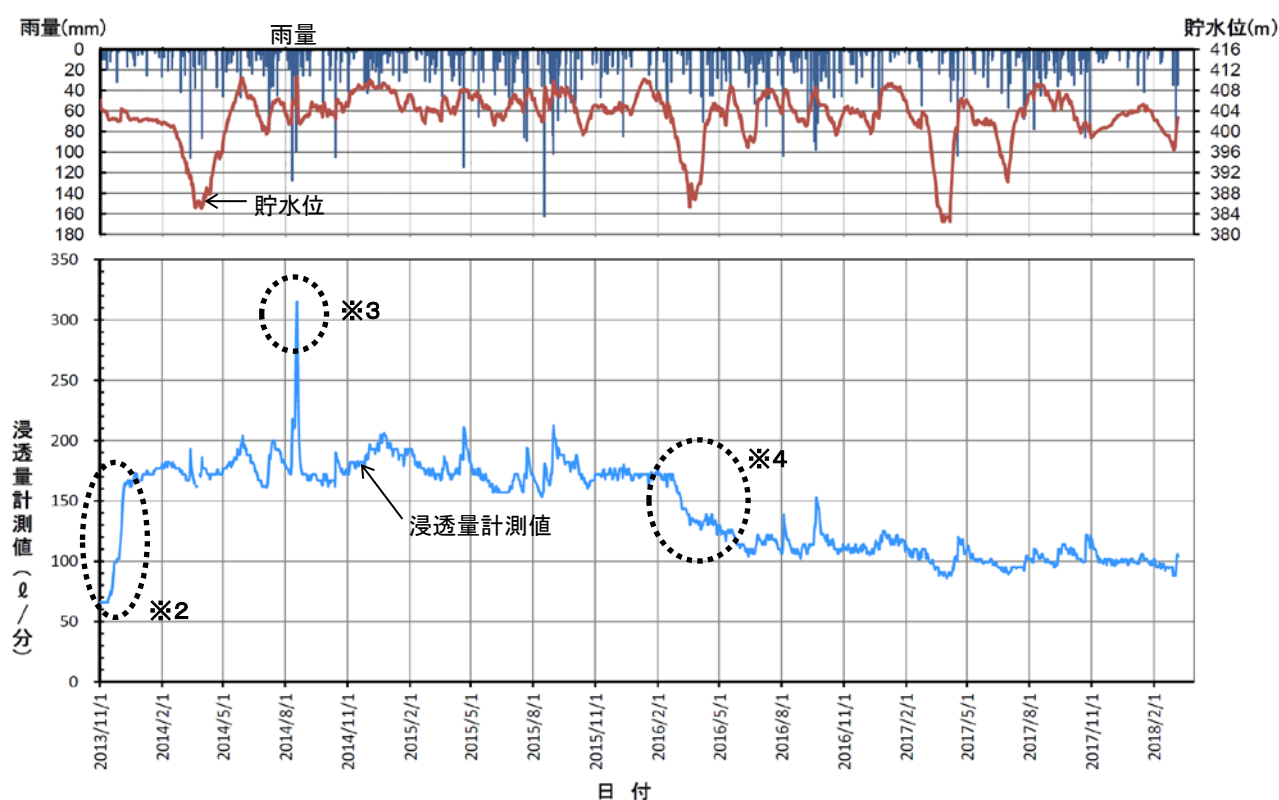
## ■標準断面図



## これまでの主な経緯

- ・平成26年1月30日 第1回「岩屋ダム浸透量に関する調査検討会」を開催
- ・平成26年4月14日 第2回「岩屋ダム浸透量に関する調査検討会」を開催
- ・平成26年6月12日 第3回「岩屋ダム浸透量に関する調査検討会」を開催
- ・平成27年1月20日 第4回「岩屋ダム浸透量に関する調査検討会」を開催

### 岩屋ダム貯水位と浸透量計測値の推移図



- ※1：フィルダムでは、通常、ダム湖の水や周りの地盤からダムの下流に浸みってくる水がありますが、この量を浸透量と呼んでおり、その量を定期的に測定しています。
- ※2：2013年11月中旬～12月上旬にかけて浸透量計測値が約60リットル/分から約170リットル/分まで段階的に増加しました。
- ※3：2014年8月中旬に浸透量計測値が増加していますが、これは停滞前線による豪雨(管理開始以降2番目に大きい洪水)の影響による一時的な現象です。このような降雨に伴う浸透量計測値の増加現象は、2013年11月の浸透量計測値増加以前にも同様に見られています。
- ※4：2016年2月～6月にかけて浸透量計測値が約170リットル/分から約110リットル/分まで減少しました。

## 岩屋ダム浸透量に関する調査検討会

### 委員名簿

きしだ きよし  
岸田 潔

京都大学大学院工学研究科 教授

さくらい ともあき  
櫻井 友彰

中部電力(株) 発電カンパニー再生可能エネルギー事業部  
運営技術グループ スタッフ課長

ささき たかし  
佐々木 隆

国土技術政策総合研究所 河川研究部 河川構造物管理研究官

さとう ひろゆき  
佐藤 弘行

国土技術政策総合研究所 大規模河川構造物研究室 主任研究官

もり たかよし  
森 隆好

国土交通省中部地方整備局 河川部 地域河川調整官

(敬称略、五十音順)